

第11回 安川加壽子記念会 安川加壽子の映像とともに



秘蔵映像による 「フレンチ・ピアノの系譜」 お話：青柳いづみこ



- アルド・チッコリーニ サティ ジムノペディ 第1番
(1925~)
- ロベール・カサドシュ フォーレ 主題と変奏（抜粋）
(1899~1972)
- ヴラド・ペルルミュテール ラヴェル 『クーブランの墓』より「トッカータ」
(1904~2002)
- イヴォンヌ・ルフェビュール ベートーヴェン ソナタ 第31番 第1楽章
(1904~1986)
- マグダ・タリアフェロ ドビュッシー 金色の魚／花火
(1893~1986)
- アルフレッド・コルトー ドビュッシー 『子供の領分』より
「人形へのセレナーデ」／「ゴリウォーグのケークウォーク」
- サンソン・フランソワ ラヴェル 左手のための協奏曲（抜粋）
(1924~1970)
- マルタ・アルゲリッチ ラヴェル 水の戯れ
(1941~)
- 安川加壽子 ラヴェル 水の戯れ
(1922~1996) ショパン アンダンテ・スピアナートと華麗なる大ポロネーズ



写真：大竹省二

第7回安川加壽子記念コンクール入賞者による

14:00 宮崎真理子 Mariko Miyazaki
(第7回安川加壽子記念コンクール第3位)

ラヴェル：鏡より
蛾、洋上の小舟、道化師の朝の歌

18:30 杉野沙瑠子 Sayoko Sugino
(第7回安川加壽子記念コンクール第2位)

ドビュッシー：前奏曲 第2集より
霧、ヴィーノの門、妖精は良い踊り子、
月の光がふりそそぐテラス、花火

2014年3月15日土 東京オペラシティリサイタルホール
(京王新線「初台」下車 東京オペラシティビルB1F)

* 昼の部 14:00開演 (13:30開場) 夜の部 18:30開演 (18:00開場)

全自由席 一般¥3,000 学生¥1,500 昼の部と夜の部は同じ料金です。 (3歳未満のお子様はご入場できません)

前売・電子チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード216-265) 東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650

CNプレイガイド 0570-08-9990 新演チケットサービス 03-3561-5012

後援・公益社団法人日本演奏連盟・公益財団法人日本ピアノ教育連盟

主催・安川加壽子記念会

マネジメント・お問合せ・Shin-En 新演奏家協会 03-3561-5012 www.shin-en.jp

KAZUKO

YASUKAWA



安川加壽子の映像とともに、安川のパリ時代に活躍した名ピアニスト、
及び同年代以降のピアニストの貴重な映像を放映し、ピアニズム・解釈について青柳いづみこが解説する!!



安川加壽子先生は、第2次世界大戦が勃発するまで爛熟期のパリで育ち、コルトー門下の教師に手ほどきを受け、パリ音楽院ではコルトーと並び称される名伯楽ラザール・レヴィに師事し、ヨーロッパのよき伝統を身につけて帰国しました。

楽曲の真摯な解釈、しなやかでエレガントな奏法、美しい響きと豊かな色彩感は、今日のピアノ界でますます重要性を増しているように思われます。

ここでは、『子供の領分』を弾くコルトーのフィルムをはじめ、同門のカサドシュ、コルトーの高弟でフランスの師ルフェビュール、外国人ながらパリで活躍したタリアフェロやペルルミュテールなどの貴重な映像を紹介し、さらに奏法が似ているアルゲリッチと比較しながら、安川先生のピアニズムのルーツをさぐります。

青柳いづみこ



宮崎真理子（ピアノ）

大阪市出身。京都市立芸術大学を経て同大学院修士課程を首席で修了、大学院市長賞受賞。ドイツ・ハノーファー音楽演劇メディア大学芸術家養成課程を最優秀の成績で修了。第7回安川加壽子記念コンクール第3位。全日本学生音楽コンクール、宝塚ベガ音楽コンクール等に入選。これまでに池田玲子、池田麻理、上野真、阿部裕之、Christopher Oakden の各氏に師事。



青柳いづみこ

ピアニスト・文筆家。安川加壽子、ピエール・バルビゼの各氏に師事。フランス国立マルセイユ音楽院首席卒業。東京芸術大学大学院博士課程修了。学術博士。

平成2年度文化庁芸術祭賞。

演奏と執筆を両立させる希有な存在として注目を集めており、これまでリリースした9枚のCDが『レコード芸術』誌で特選盤となるほか、師安川加壽子の評伝『翼のはえた指』で第9回吉田秀和賞、祖父の評伝『青柳瑞穂の生涯』で第49回日本エッセイストクラブ賞、『6本指のゴルトベルク』で第25回講談社エッセイ賞、CD『ロマンティック・ドビュッシー』でミュージックベンクラブ音楽賞を受賞している。

2011年7月、『グレン・グールド未来のピアニスト』刊行。9月には、パリ音楽院教授クリストフ・ジョヴァニネットtiを招き、東京はじめ各地にてデュオ・コンサートを開催。2012年9月、ドビュッシー生誕150年記念連続コンサート「ドビュッシーと文学キャバレ『黒猫』の仲間たち」を浜離宮朝日ホールにて開催、好評を博す。同月、CDアルバム『ドビュッシーの神秘』（カメラータ）とエッセイ集『ドビュッシーの散歩』（中央公論新社）を同時刊行、新聞・雑誌で話題を呼ぶ。

2013年5月にはラ・フォルジュルネ音楽祭に出演。9月には、ジョヴァニネットtiとのデュオによるCDアルバム「ミンストレル」（キングインターナショナル）の他、20冊目の著書『アンリ・バルダ 神秘のピアニスト』（白水社）を刊行。

日本ショパン協会理事。大阪音楽大学教授、神戸女学院大学講師。JMLセミナー入野義朗音楽研究所にてフランス音楽専門講座を開催。

オフィシャルホームページ <http://ondine-i.net>



杉野沙瑠子（ピアノ）

1992年生まれ。愛知県出身。2004年、第58回全日本学生音楽コンクール東京大会小学校の部第1位。2006年、第60回同中学校の部第2位。2009年、第63回同高校の部奨励賞。

2012年、第7回安川加壽子記念コンクール第2位。桐朋女子高等学校音楽科を経て、現在桐朋学園大学音楽学部3年在学中。これまでにピアノを、原田由美子、三上桂子、仲道郁代の各氏に、室内楽を三上桂子、徳永二男の各氏に師事。